

5月のほけんだより

看護師 木間 雅子

5月5日は子どもの日です。「端午の節句」とも言われ、子どもの健やかな成長を祈る行事です。子どもの日が近づくと兜が飾られます。「兜が身を守って、禍(わざわい)や病気がふりかからないように」との願いが込められています。兜は折り紙でも作れますので、健康を祈って折り紙の兜を飾ってみてはいかがでしょうか。

動くとき少し汗ばむような日も出てきました。まだ体が暑さに慣れていないうえ、新年度の疲れも出てくるタイミングでもあり、熱中症にもかかりやすい時期です。元気に過ごす基本となるのは、生活リズムを整えることです。こまめに水分補給をしながら、この季節に良い汗をかいて、少しずつ体を暑さに慣らしていきましょう。**登園前にも水分補給をお願いします。**

(乳幼児突然死症候群) SIDSから子どもを守るために・・・



SIDS (シズ) は、何の予兆や既往歴もないまま乳幼児が死に至る原因のわからない病気です。令和5年は48名の乳幼児がSIDSで亡くなり、乳幼児期の死亡原因の第5位となっています。

寝かせる時は、あおむけに寝かし、うつぶせ寝をやめましょう。

世田谷区の指導により、園では午睡中のうつぶせ寝は、都度直しています。
ご家庭でもご注意ください。



医学上の理由でうつぶせ寝を勧められている場合以外は、赤ちゃんの顔が見えるあおむけ寝に寝かせましょう。
この取り組みは、睡眠中の窒息事故を防ぐ上でも有効です。
※横向き寝も顔色や表情が見える向きが安心です。



紫外線は5月からグンと増えます！

屋外で過ごす際は、帽子・UVクリーム・UVカット効果のある上着などを活用しましょう。

園では、全てのお子さんの肌に合ったUVクリーム等を用意することができません。午前中に園庭・散歩に出ますので、登園時に保護者の方が塗布して頂くよう、お願いいたします。



21日(水)は全国児健康診断 「ふたばこどもクリニック」宿谷先生です。

春・秋に実施される全国児健康診断は、子どもたちの健康状態を把握するための重要な健診です。

※当日は、なるべくお休みしないようご協力をお願いいたします。



4月の欠席状況

- | | | | |
|------------|---------------------|---------|-----------|
| ・発熱：18名 | ・受診：3名 | ・用心：5名 | ・体調不良：14名 |
| ・溶連菌感染症：1名 | ・ヒトメタニューモウイルス感染症：1名 | ・結膜炎：1名 | |

※「登園届」(保護者記入)の提出にご協力ありがとうございました。